



### 会社概要

社名: 有限会社豊浜  
本社: 〒517-0032 三重県鳥羽市相差町1471  
TEL: 0599-33-6000 (代) FAX: 0599-33-7003  
代表者: 代表取締役 野村 秀光  
設立: 1966年 1月21日 資本金: 1,000万円

### 会社沿革 (簡略)

1966年 民宿豊浜として創業 (1月21日)  
1976年 現在地に移転  
2003年 特別室改装  
2007年 露天付客室改装  
2013年 ロビー、食事処、客室改装  
2018年 宴会場 リニューアル



リゾートヒルズ豊浜 蒼空の風  
<https://www.toyohama.co.jp/>



会社概要



当館 HP



お客様 私たちそして地域の笑顔を創造する





# Profile

## リゾートヒルズ豊浜蒼空の風とは

ここ相差は日本一海女の多いまちです。いにしえより続く海女文化のサステナブルな活動が注目されており、日本遺産にも認定されました。私どものお宿は、元々海女であった大女将が苦心しながらも民宿を開業し、初代「豊八」からの一字と、相差の豊かな海をなぞらえ、「豊浜」と名付けました。歴史の長い海女文化のように我々もサステナブルな経営を目指し、そして海女と漁師のまちならではの「ええてや、ええてや（なんとかなるさ、大丈夫）」のチャレンジ精神と包容力を大切にしつつ、地元根付いた旅館経営をしています。

# Policy

## 『不易流行』

変わらない、変えてはならない大切な本質を守りながらも、時代の変化に沿った流行や新しい技術を積極的に取り入れ、時代の流れに適応していくという考えです。この社是のもと、お客様はもちろん、スタッフ、そして地域の笑顔を生み出す企業として活動して参ります。

私の考える旅館の本質は、お客様への“癒しの提供”と“思い出づくりの一助”と考えております。日頃の喧騒を忘れ、田舎のゆったりとした時間の中で、気持ちよく寛いでいただきたい。そして、大切なお連れ様と「美味しい料理だったな」「気持ちの良い温泉だったな」という満足感、また“笑顔の思い出づくり”の思いを具現化した「癒しのロビー AZUL」にて、おもいおもいの時間を過ごしていただければと考えております。



Beyond the Ryokan ～旅館の概念を超えて～

# Vision

## 『beyond the Ryokan ～旅館の概念を超えて～』

旅館では、飲食の提供ができ、温泉施設があり、そして広々とした空間もあり、シェアリングエコノミーの概念からありとあらゆる可能性を秘めています。時代の大きな変革期を迎えている今、今までの旧態然な「旅館」という既存の概念をディスラプトし、不易流行の考えを前提に、お客様の笑顔、思い出づくり、癒しのために、新たな試みにチャレンジしていきます。



# Philosophy

## 『お客様の、私たち自身の、そして地域の笑顔を生み出す』

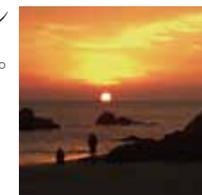
いち経営者として、近江商人の「売り手よし、買い手よし、世間よし」の三方よしの精神を大切にしております。旅館経営者として考える私の三方よしは、「お客様よし、地域よし、働き手よし」です。お客様の満足度はもちろんのこと、地域に根ざす旅館経営のためにも、地域の魅力の再発見、地域活動への協力を惜しみません。それは、お客様へ地元の魅力を紹介すること、また自ら地元のお店を利用する、イベントに参加する、そういった地道なことからも繋がっていきます。そして、「働き手よし」として、働きがい、働きやすさを追求していくこと、そしていちスタッフとしてではなく、いち個人として成長しようとする考えを後押しできるように励んで参ります。



# Motto

## 『ええてや、ええてや』(なんとかなるさ、大丈夫)

不易流行を前提として前向きなチャレンジ精神と、包容力を大切にしております。



# Spirit

## 『蒼空の風』の名前に込めた想い

風光明媚な相差のあおい海、あおい空、そこを流れる清らかな風のように気持ちよく過ごしていただきたい、という想いです。そしてそのココロはそれぞれの漢字に当てはめており、「蒼」は実は海よりも草の色の“あお”であり、や「草が大地に根ざしてしっかりしている様子」をさし、また、蒼天や蒼海のように「どこまでも続く広々としたスケールの大きさ」をも示します。そして「空」は仏教の根本教理である「色即空」の「空」(不変なる実態は存在しないという真理)を、「風」は北風、東風、南風、西風と様々な方向から流れを起こすこと、と捉えております。ゆえに、「万物が変わりゆく中で、お宿の大切にしているコンセプトをしっかり根付かせ、臨機応変に対応しつつ、サステナブルにそして無限大に広がっていききたい」という考えです。



# Creed

## 『観察→推測→実行』

こころの温まるおもてなしを。いち旅館でも高級旅館にもまさりうる点かと考えます。規模や設備などでは叶いませんが、お客様を想う気持ちで、お客様のこころを温かくさせることが大切です。そのためには、お客様の動きや表情、仕草などを“観察”し、お客様は何を欲しているのか？どうされたいのか？を“推測”、そして迅速に“実行”することが大切かと考えます。そのためにも、常日頃から学び、考え、成長しようとするのが大切です。そして第六感を感じられるようにして下さい。そんな成長したいという考えを一企業としてバックアップいたします。



# Introduction

## 『三代目』として

私は今まで旅行会社、ホテル、百貨店、家電量販店、飲食店などバイトも含め、多種多様な業務に携わってきました。それは、色々な人と交流し、色々な業種に向き合うことにより、多種多様な考えを受け入れられるようになってきたからです。十人十色な個々のメンバーが、個々の強みを発揮し、百人百様な魅力のある宿を目指していきましょう。失敗しても大丈夫！「ええてや、ええてや」(何とかなるさ、大丈夫)

三代目 常務取締役 野村 潤  
三重県旅館組合青年部部长  
相差旅館組合長を兼任  
総合旅行業務取扱管理者  
温泉ソムリエ取得

